

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成29年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立富士湧水の里水族館	所管課	農政部 花き農水産課
所在地	南都留郡忍野村忍草3098-1	設置年月日 (改築年月日等)	平成13年4月25日
指定管理者	株式会社桔梗屋		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立富士湧水の里水族館設置及び管理条例		
設置目的	県民に魚とのふれあいの場を提供することにより、自然保護に対する理解を深め、併せて内水面漁業の振興に資する。		
主な施設内容 (定員等)	<ul style="list-style-type: none"> ○敷地面積 4,000 m² ○建築面積 1027.02m² ○建物延面積 1,474.41m² ○建物の構造 <ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋コンクリート造(地下1階、地上2階建て、機械棟1棟) ○施設の内容 <ul style="list-style-type: none"> ・1階:展示フロア(二重回遊水槽等) 562.29m² ・2階:学習フロア(シアターホール等) 736.62m² 事務室、機械室、倉庫等 428.64m² 		
主な業務内容	<ul style="list-style-type: none"> (1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3)水産動植物の飼養栽培及び展示に関する業務 (4)水産動植物に関する講習会及び催しの実施に関する業務 		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	
---------------------	--

3 利用状況

単位：人、%

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (目標値)
利用者数	入館者数	105,985	103,490	101,999	
	事業参加者数	39,909	41,378	41,688	
	利用者数合計	145,894	144,868	143,687	
	目標値	146,000	146,000	146,000	146,000
	目標値設定の考え方及びその理由	平成24年度実績の年度ごとに1.2%増(平成26年度からの指定管理者への応募時の目標値)ただし、前年の実績が目標値を下回った場合は、前年の目標値を継続。			
対27年度比		99.3%	98.5%		
利用率	457人/日	458人/日	454人/日		

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成28年度	平成29年度 (計画値)	平成29年度 (実績値)	平成30年度 (計画値)
収入	施設利用料	38,359,770	39,128,000	37,805,250	38,690,000
	指定管理者委託料	31,147,000	31,831,000	31,831,000	32,517,000
	その他	5,622,141	5,100,000	5,764,594	6,100,000
	収入合計(A)	75,128,911	76,059,000	75,400,844	77,307,000
支出	人件費	26,541,098	26,953,799	27,377,632	30,351,150
	県への納付金				
	管理運営費	48,193,521	49,088,052	48,003,544	46,938,052
	うち外部委託費(B)	13,963,912	9,500,000	13,872,682	9,500,000
	支出合計(C)	74,734,619	76,041,851	75,381,176	77,289,202
収支差額(A-C)		394,292	17,149	19,668	17,798
外部委託比率(B÷C)		18.7%	12.5%	18.4%	12.3%
利用者一人当たりの経費		215.0	218.0	221.5	222.7

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成29年4月～平成30年3月 実施方法:入館者へのアンケート 回答数:447人
-------	---

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
①開館日、開園時間	76.7%	16.8%	3.1%	3.4%
②入館料	68.2%	19.7%	7.6%	4.5%
③館内の清潔さ	76.7%	18.8%	2.9%	1.6%
④設備などの充実度	67.3%	21.7%	6.3%	4.7%
⑤展示魚の数や状態	68.4%	22.6%	6.3%	2.7%
⑥シアターの満足度	59.5%	27.3%	5.4%	7.8%
⑦スタッフの態度	67.1%	25.5%	4.5%	2.9%
⑧イベント満足度	68.7%	19.5%	6.0%	5.8%
施設全般の満足度	72.7%	23.6%	2.4%	1.3%

利用者の意見	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・故障部分は早く直してほしい。 ・調整中のものが多かった。 <p>【企画事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・状態の悪い魚が目立った。 ・魚をもっと増やしてほしい。
利用者の意見への対応	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修繕が必要な箇所については、検討を行った上で速やかに修繕するよう取り組んでいる。但し、金額が大きい修繕については緊急性等を考慮し、計画的な修繕に努める。 <p>【企画事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病魚に対する治療を継続的に行いつつ、良い状態で飼育が出来るように飼育技術の向上に努めていく。 ・水族館のコンセプトに合致した内容を維持しつつ、展示種の内容や数を変化させて利用者満足度の向上に努めていく。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>清掃業務、設備保守点検を計画どおりに実施した。</p> <p>保安・警備業務は隣接する「森の学習館」(忍野村の施設)と共同実施した。</p> <p>経年劣化により修繕が必要な箇所は速やかに修繕し、利用者の利便性維持に努めた。</p>	<p>館内清掃や施設の保守などは計画どおりに行われた。利用者の集中する時期は駐車場整理員を配置し誘導するなど利用者の利便性に配慮していた。</p> <p>修繕の必要な箇所は発生後速やかに対応していた。</p> <p>引き続き、利用者の安全性と利便性を維持できるよう努めること。</p>
運営業務	<p>業務計画書に基づき、適正に業務を執行した。</p> <p>実施した事業は、概ね好評であった。</p>	<p>展示されている種類数については、県営時の水準以上を維持しており、概ね計画どおり実施されていた。</p> <p>引き続き、利用者の要望に対応できるような展示や事業の一層の充実を図っていくこと。</p>
利用状況	<p>来館者数は目標の146,000人に対し98.41%の143,687人で平成28年度に比べて0.8%減少した。</p> <p>昨年度は大型連休の並び順の関係や、大雨や季節外れの降雪などで入館者数が伸び悩んだ。引き続き、来館者の年齢層や客層に合わせた展示や、飼育員が直接来館者と接するイベントを行って来館者の増加に繋げていく。</p>	<p>希少種の展示や多様なイベントの開催により集客の努力をしていた。入館者数は前年に比べて減少したものの、目標値の98%以上と概ね計画に近い値となった。</p> <p>今後は目標を達成するため、アンケート等を参考に分析を行い、集客増につながるようなイベントの実施やPR方法についても検討すること。</p>
収支状況	<p>平成29年度の利用料金収入は、入館者数の減少はあったが、商品売上増加などにより前年度比0.4%増加した。</p> <p>年度途中で2名が正社員に昇格となった為、昨年度に比べ人件費が増加した。また、企画展や特別展において以前よりも幅広い生物種を展示したことにより、物品購入が増加したことも影響して、全支出が0.9%増加した。</p>	<p>引き続き、魅力ある事業を開催しつつ、経費縮減にも努め、健全な運営を行うこと。</p>
自主事業	<p>移動水族館等を計画どおり実施した。</p>	<p>計画どおり適正に実施されていた。収益は低いですが、地域への貢献や広報活動の一環として事業は評価できる。</p> <p>引き続き、県民ニーズの高い事業を実施すること。</p>
利用者満足度	<p>アンケートの結果は、満足、どちらかといえば満足が96.3%であった。意見については、できるだけ速やかに業務運営に反映し、利用者に満足してもらえるような施設運営に努めている。</p>	<p>利用者満足度は高く、指定管理者の努力は評価できる。</p> <p>引き続き、高い利用者満足度を得られるよう努力すること。</p>

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>平成29年度の入館者数は143,687人で、生物の変わった生態を紹介する企画展など、多様な催しによる集客に努めたが、目標値とした146,000人には2,313人届かなかった。また、平成28年度と比べ1,181人の減少となった。これは、大型連休の並びが平成28年度に比べ良くなかった事や、例年のない時期の降雪、1～2月の寒波等の気候条件が要因と考えられる。</p> <p>毎週実施している人気イベントを平日にも開催して、実施回数を大幅に増加させた。その結果、利用者満足度は「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計が96.3%となり、全体的な満足度は高い値になった。</p> <p>平成29年度はエサやり体験、貝殻工作、バックヤード体験、チョウザメタッチング、アユのぼり、ミステリータッチング、お魚採集ウォッチング等、年間約470件のイベントを実施した。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>施設管理・運営業務等については、業務計画書に基づき適正に実施されていた。</p> <p>来館者数は目標値の98.4%とやや劣ったが、昨年度比は99.2%でほぼ横ばいである。</p> <p>利用者満足度の向上を図り来館者数を増やすため、引き続き工夫した展示やイベントの開催に努めていくこと。</p> <p>経年劣化による機器の故障などによる修繕が今後も必要になると考えられるが、対応については県と協議をしながら優先順位を決めて計画的に修繕すること。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>修繕が必要な箇所については、県と協議する中で適切かつ速やかに対応した。</p> <p>来館者数を増やすためにアンケートの結果やこれまでの経験を踏まえ、魅力ある展示やイベントの開催に努めた。</p>

7 管理体制(組織図)

平成29年4月1日現在

